

## 一般質問



### 避難所機能を有する総合体育館

**問** 突発的な災害が発生した際、中長期的な避難生活を送れる設備や施設が本市にあるのか疑問に感じる。避難所と

しての機能を含んだ総合体育館等、どのような考え方で建設計画を進めているか聞きたい。

**答** 現在の市民体育館は既に41年を経過しており、老朽化・耐震化の問題に伴い建てかえを検討している。新体育館には、市民スポーツを支えていくため中核施設の位置づけとあわせて、災害時の指定避難所として市民の安心・安全を守る役割も持たせている。

このため、バリアフリー化・冷暖房・防災の観点から備蓄倉庫・非常用電源の設備、

高齢者や障害者の方等の利用の視点に立った利便性の高い環境整備を想定している。

**問** 総合体育館は各種競技に対応した施設整備を望むが。

**答** 市外からの参加がある広域的なスポーツ大会は、市民体育館・第二体育館で、年間約50ものスポーツ大会等が開催されている。

観客の合計数は約2万7千人で、一定の経済波及効果を生むため、整備方針では広域的な規模の大会等を開催できる場の提供としている。



### コールセンター事業

**問** 業務の効率化と市民サービスの向上への効果を、もっと見える形で提示してほしいがどうか。

**答** 受電量調査や職員アンケートなどで、そういったニーズを把握していく。

### 近代化遺産の整備と活用

**問** 三川坑跡は、大牟田の歴史の一番の語り部である。歴史の展示に、もっと力を入れて、大掛かりな仕掛けで、表現していくことを計画してほしいがどうか。

**答** 働いていた方や、NPOの方などと協働で内容を考え、展示物の充実を図りたい。

**再発言** 中身とともに、見せ方にもこだわって、人を呼び込めるものにされたい。建物については、まずは中身の充実が大切で、それをどう展示するかによって、コスト面も含め、柔軟に考えてほしい。

**問** 将来の維持管理を考え、石炭産業科学館の展示の部分は、三川坑跡に集約しては。

**答** 示唆に富む意見とは思うが、新しい施設のイニシャルコストやランニングコストと石炭産業科学館の長寿命化などを考え合わせる必要がある。

分ある。実施ができるように今後も進めていきたい。



### 「生涯活躍のまち」(大牟田版CCRC)づくり

**問** 日本版CCRC構想の目指すものと意義は何か。

**答** 東京圏を初めとする地域の高齢者が、希望に応じ、地

方やまちなかに移り住み、地域住民や多世代と交流しながら、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができるような地域づくりを目指すものであり、その意義として1.高齢者の希望の実現、2.地方への人の流れの推進、3.東京圏の高齢化問題への対応がある。

**問** 大牟田版CCRC事業は具現できるのではないか。

**答** 大牟田市には、CCRC事業実施のポテンシャルは十

### 大胆な機構改革への期待

**問** 英語教育の充実強化に向け、新設の教育みらい創造室を司令塔にする気はないか。

**答** 学校教育課指導室を中心に、小中学校の管理職や教員の代表などによる大牟田市英語教育推進委員会において取り組んでいる。特に本年度は、大牟田英語教育ステップアップ推進事業などを行う。